

福島第一原子力発電所

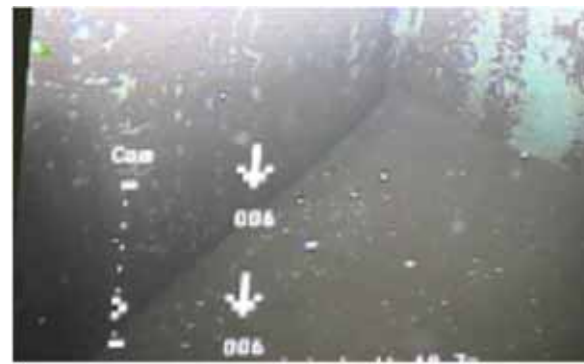
2号機使用済燃料プール内調査完了について

< 参 考 資 料 >
2 0 2 0 年 6 月 1 1 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

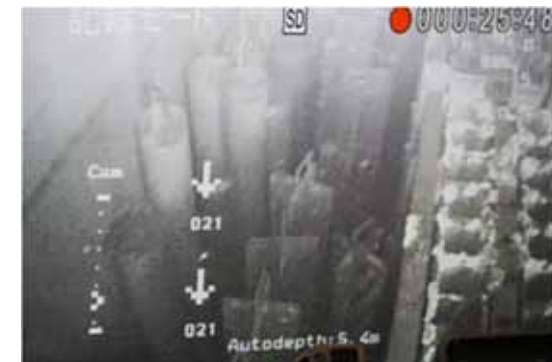
- 2号機使用済燃料プール（以下、SFP）内調査について、昨日に引き続き、本日（6月11日）午前9時38分から、調査を開始しました。
- 本日の調査ではROVを用いて、以下の点について確認を行いました。
 - ①制御棒の落下の有無および制御棒ハンガーの変形の有無
 - ②キャスクピット底部の干渉物の有無およびキャスクピットの梁の変形の有無やボルトの状況
- ①については、正常に制御棒が制御棒ハンガーに吊された状態で保管されていることを確認しました。また、②については、キャスクピット底部に砂状の堆積物が確認されたものの大きな干渉物は確認されず、梁やボルトに損傷は確認されませんでした。
- 本日の調査においても、今後の燃料取り出しの支障となるような状況は確認されておりません。
- なお、上記に加え、震災前からSFP内で保管しているチャンネルボックスや定検中に発生したフィルタなどの状況についてもあわせて確認し、燃料取出に支障となるような状況は確認されておりません。
- 作業が順調に進み、当初計画していた調査項目の撮影を完了したため、予定を前倒しして本日で調査を完了いたしました。今後、撮影した映像を詳細に確認し、調査結果を燃料取扱設備の設計等に反映することで、2024年度から2026年度に開始予定の2号機使用済燃料プールの燃料取出作業に向けて、着実に取り組んでまいります。



【SFP内の制御棒・制御棒ハンガーの様子】



【SFP内のキャスクピット底部の様子】



【SFP内の制御棒ラック、フィルタの様子】

【参考】 S F P内調査の対象

調査対象	確認のポイント
① 燃料・燃料ラック上部	燃料や燃料ラック上部の干渉物や変形の確認
② キャスクピット	キャスクピット底部の干渉物、キャスクピット梁の変形の確認
③ 制御棒	制御棒落下、制御棒ハンガーの変形の確認
④ プールゲート	プールゲートの変形、プールゲートを抑えるボルトの状態の確認
⑤ スキマサージタンク入口	入口の可動堰の変形、可動堰の止めネジの外れの確認

